



【カルボプラチン+ペメトレキセド+ライブリバント療法について】

様

コース目

😊 **お薬の名前と治療のスケジュール** (副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次の治療開始を延期することがあります。)

めやすの時間		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目
薬の名前	作用																						
パンピタン	葉酸を含む総合ビタミンです	1日1回 内服																					
カロナール錠	アレルギー予防の薬です	1日1回 内服																					
アプレピタカプセル	吐き気止めです	朝 内服																					
グラニセトン注 デキサート注 ボラミン注	吐き気止めです アレルギー予防の薬です	30分									この週はお休みです。							この週はお休みです。					
ペメトレキセド注	抗がん剤です	10分																					
カルボプラチン注	抗がん剤です	1時間																					
ライブリバント注	抗がん剤です	2時間																					

※ ペメトレキセド注による副作用軽減のため、パンピタン末(葉酸の粉薬)の内服、メチコパール(ビタミンB12)の注射を行います。

*前立腺肥大症や閉塞隅角緑内障がある方はお知らせください。

😊 治療による副作用

注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目
自覚症状	過敏症																						
	食欲不振・吐き気																						
	口内炎																						
	下痢																						
	皮膚症状(皮疹、乾燥、爪囲炎など)																						
	手足のしびれ																						
	脱毛(頭髮・まつ毛・眉毛など)																						
検査値	白血球減少																						
	赤血球減少(貧血)																						
	血小板減少																						
	腎機能低下																						
	肝機能低下																						

間質性肺炎、血栓塞栓症、浮腫



- * 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。

広島市民病院薬剤部